

## 高校公民 専門問題例

例 1 次の(1)～(8)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は、日本国憲法第97条である。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を答えなさい。  
「この憲法が日本国民に保障する( ① )は、人類の多年にわたる( ② )の努力の成果であって、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として( ③ )されたものである。」
- (2) 次の文に該当する人物は誰か、答えなさい。  
ロックの唱えた権力分立制を修正して、国家権力を立法権・行政権・司法権の三権に分離し、それぞれを別個の機関に受けもたせて、相互の抑制と均衡をはかろうと考えた。主著『法の精神』。
- (3) 政治に関する法律について述べた文として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 公職選挙法は、公職の選挙について、選挙権・被選挙権・選挙区・選挙争訟・選挙運動などを規定している。  
イ 政治資金規正法は、政党交付金というかたちで、国が政党活動のための費用を交付することを定めている。  
ウ 行政手続法は、許可・認可や行政指導などの手続きを明確にして、行政の公正と透明性を実現することを目的としている。  
エ 行政改革推進法は、官民の役割分担を明確にして、規制緩和によって民間の自由な活動を促進することを目的としている。
- (4) 患者が、医師から診断や治療に関する内容について十分な説明を受け、その内容を理解したうえで同意することを何というか、答えなさい。
- (5) 次の軍縮に関する条約が結ばれた順に並べ、記号で答えなさい。  
ア 対人地雷全面禁止条約      イ 米ロ新核軍縮条約  
ウ 第1次戦略兵器削減条約      エ 部分的核実験禁止条約
- (6) 国家の三要素を答えなさい。
- (7) e デモクラシーについて、30字～50字で説明しなさい。
- (8) アファーマティブ・アクションについて、30字～50字で説明しなさい。

(H 2 8)

例 2 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

- (1) 自文化に優越性を認め、その価値観を基準にして他の文化を過小評価する態度や考え方のことを何というか、答えなさい。
- (2) 日本の伝統的な生活では、(a)労働に従事する普段の日、(b)仕事を休み、祝祭が行われる日の区別が今よりはっきりしていたと言われる。それぞれ何と表現するか、答えなさい。
- (3) 老子は無為自然を説き、水が万物を育み、低いところへ行きつくように、へりくだり、争わなような生き方を理想とした。そのような生き方を何と表現するか、答えなさい。
- (4) ルターは、人間にはそれぞれ神から授かった使命・役割があると説いた。ルターのこの考えを何というか、答えなさい。
- (5) 「満足した豚であるより、不満足な人間であるほうがよく、満足した愚か者よりも、不満足なソクラテスであるほうがよい」という言葉は、誰の言葉か。また、このような考え方を何というか、答えなさい。
- (6) サルトルは、社会の中で自分の選んだ状況に積極的に関わり参加することで、よりよい社会を築かなければならないと訴えた。サルトルのこの考えを何というか、答えなさい。
- (7) マルクスのいう「労働の疎外」について、30字～50字で説明しなさい。

(H 2 9)

例 3 次の経済に関する文を読んで、(1)～(5)の問いに答えなさい。

ア 株式会社は、業績により利潤の一部を出資者である(a)株主に配当金として分配する。(b)配当や株の売買益のみを目的とする投資家がふえてくると、企業の経営は専門的な知識や能力をもつ経営者にゆだねられる傾向が強くなる。

イ (c)1985年に開かれたG 5で、それまでつづいていたドル高を是正することで各国が合意し、その後急速に円高が進行した。

ウ 企業は、従業員の数や資本金の大きさによって中小企業と大企業に分けられる。日本では、中小企業基本法の中で、(d)中小企業の範囲が定義されている。

エ G A T Tの合意内容を継承・発展させるかたちで、(e)W T Oが発足した。

(1) 下線部(a)について、株主などが企業経営に関してチェック機能をはたすことを何というか、答えなさい。

(2) 下線部(b)について、このことを何というか、答えなさい。

(3) 下線部(c)について、この合意を何というか、答えなさい。

(4) 下線部(d)について、製造業では、中小企業の範囲はどのように定義されているか、資本金と従業員の両面から答えなさい。

(5) 下線部(e)について、W T Oとはどのような働きをする機関であるか、貿易の自由化、ウルグアイ・ラウンドの2つの語句を用いて説明しなさい。

例 4 裁判に関して、(A)・(B)のどちらかを選択し、訴訟や事件の内容と裁判の結果について説明しなさい。

(A) 堀木訴訟

(B) 「宴のあと」事件

(H 2 9)

例 5 高等学校学習指導要領「公民」について、(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、「第1款 目標」である。( ① )・( ② )にあてはまる語句を答えなさい。

「広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての( ① )を育て、( ② )で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。」

(2) 次の文は、「第1 現代社会」の「1 目標」である。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を答えなさい。

「人間の( ① )と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し( ② )するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の( ③ )を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。」

(3) 次の文は、「第1 現代社会」の「2 内容 (2) 現代社会と人間としての在り方生き方」の一部である。( ① )・( ② )にあてはまる語句を答えなさい。

「現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など( ① )から理解させるとともに、( ② )に着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。」

(4) 「第2 倫理」の「3 内容の取扱い」(2)のイの(ア)においては、「2 内容」(2)のアの「人間としての自覚」について、どのような事項に留意することとされているか、答えなさい。

(5) 「第3 政治・経済」の「3 内容の取扱い」(2)のアの(ア)においては、「2 内容」(1)のアの「民主政治の基本原則と日本国憲法」における「現代政治の特質」について、どのような事項に留意することとされているか、答えなさい。

(H 2 8)

高校公民 正答例

問題番号		正 答
例 1	(1)	① 基本的人権
		② 自由獲得
		③ 信託
	(2)	モンテスキュー
	(3)	イ
	(4)	インフォームド・コンセント
	(5)	エ → ウ → ア → イ
	(6)	領域
		国民
主権		
(7)	(正答例) インターネットを利用して，国や地方公共団体の政治に広く市民が参加できるようになったこと。	
(8)	(正答例) 人種や性別などに由来する格差がある場合に実質的な平等を確保するための，積極的な格差是正措置のこと。	
例 2	(1)	エスノセントリズム
	(2)	(a) ケの日
		(b) ハレの日
	(3)	柔弱謙下
	(4)	職業召命観
	(5)	(人物名) J. S. ミル
		(考え) 質的功利主義
	(6)	アンガージュマン
(7)	(正答例) 労働者が労働の喜びや生きがいを奪われ，労働が単なる生存の手段になってしまう状態。	

例 3	(1)	コーポレート-ガバナンス
	(2)	所有（資本）と経営の分離
	(3)	プラザ合意
	(4)	資本金 3 億円以下または従業員 300 人以下
	(5)	（正答例）G A T T の <u>ウルグアイ-ラウンド</u> では、新たにサービス、知的財産権、農業分野での <u>貿易の自由化</u> と紛争解決力を強化する国際ルールづくりが議論され、1995 年に G A T T にかわり、これらの分野も調整対象とする W T O が発足した。W T O は、新たにサービス貿易の自由化、特許・コンピュータプログラムなど知的財産権の保護にも取り組む強力な貿易に関する国際機関となった。
例 4	(A)	（正答例） 夫と離別した女性が、障害福祉年金と児童扶養手当の併給を禁止した児童扶養手当法（改正前）は憲法第 25 条などに違反しているとして提訴。第一審は原告勝訴、第二審は敗訴した。最高裁では、憲法第 25 条でいう社会保障については、国会による「広い立法裁量」に委ねられているとして上告を棄却した。
	(B)	（正答例） 東京都知事選挙に出馬した元外務大臣が、自分をモデルにして小説を書いた三島由紀夫らにプライバシーの権利を侵害されたとして損害賠償を請求した事件。第一審判決は、プライバシーの権利は「私生活をみだりに公開されない権利」と定義し、プライバシーの権利が法的に保護されることを初めて認定した。控訴審の間に和解が成立した。

例 5	(1)	①	自覚
		②	平和
	(2)	①	尊重
		②	公正に判断
		③	基礎
(3)	①	多様な角度	
	②	自己とのかかわり	
(4)	<p>(正答例)</p> <p>ギリシアの思想，キリスト教，イスラム教，仏教，儒教などの基本的な考え方を代表する先哲の思想，芸術家とその作品を，倫理的な観点を明確にして取り上げるなど工夫すること。</p>		
(5)	<p>(正答例)</p> <p>世論形成などについて具体的事例を取り上げて扱い，主権者としての政治に対する関心を高めることに留意すること。</p>		